

高橋カーテンウォール工業株式会社

2012年度 決算説明資料

代表取締役社長：高橋 武治

2013年2月14日

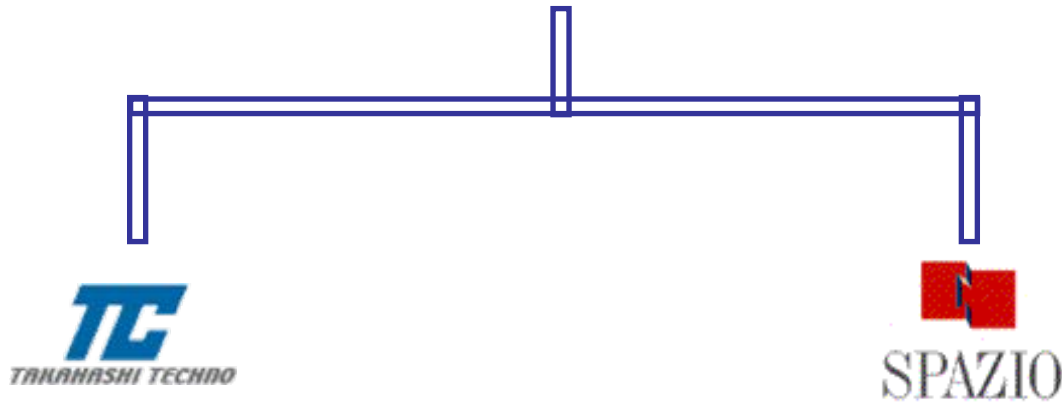
1

TCW企業グループ構成



高橋カーテンウォール工業株式会社
TAKAHASHI CURTAIN WALL CORPORATION

- ・PCカーテンウォール製造
- ・アクア施設部(プール施工)
- ・テクノ事業部(内装)



株式会社 タカハシテクノ

- ・不動産開発、賃貸

株式会社 スパジオ

- ・収納家具

売上高業績推移表

【 単位:百万円 】

	連 結							
	06年12月期	07年12月期	08年12月期	09年12月期	10年12月期	11年12月期	12年12月期	13年12月期(予)
売上高	13,032	8,594	12,475	11,207	8,964	7,247	6,228	5,500
営業利益	77	172	409	315	-298	-596	-341	110
経常利益	172	71	273	258	-373	-598	-353	50
当期利益	-1,455	306	151	187	-425	-2,599	-384	60

	T C W 単 体							
	06年12月期	07年12月期	08年12月期	09年12月期	10年12月期	11年12月期	12年12月期	13年12月期(予)
売上高	7,244	5,553	6,531	6,623	7,913	6,060	5,284	5,400
営業利益	332	364	435	338	237	-391	-322	115
経常利益	532	367	411	341	213	-351	-358	25
当期利益	-1,470	242	117	307	-444	-2,512	-387	60

ポイント

- 12年度の連結経常利益は計画比91百万改善
- PCカーテンウォール部門の受注単価回復中。13年度連結、単体共に黒字転換予定

2012年度連結決算概要(計画比)

【単位:百万円】

	2012年12月期 計画値	2012年12月期 決算	増減額	増減率
売上高	6,725	6,228	△ 496	△ 7.4%
売上総利益	205	290	85	41.6%
営業利益	△ 455	△ 341	113	-
経常利益	△ 445	△ 353	91	-
当期純利益	△ 235	△ 384	△ 149	-

- 売上高は、工事の完成が2013年12月期にずれること等により、計画比496百万円減少
- 売上総利益は材料費や人件費等のコストダウンにより85百万円改善
- 当期純利益は計画していた固定資産の売却未実現及び子会社の損失等のため当期損失が149百万円拡大

2012年度連結決算概要(前年同期比セグメント別)

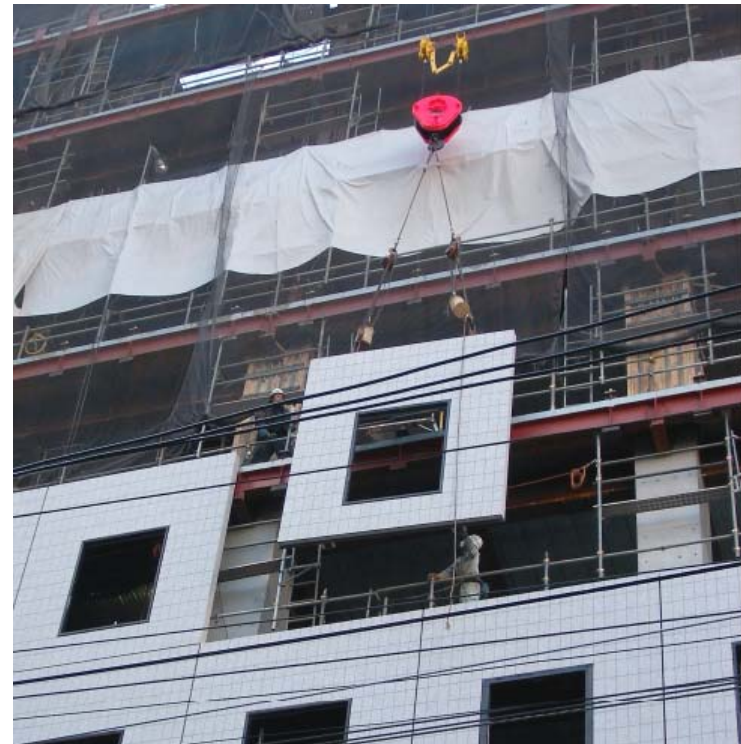
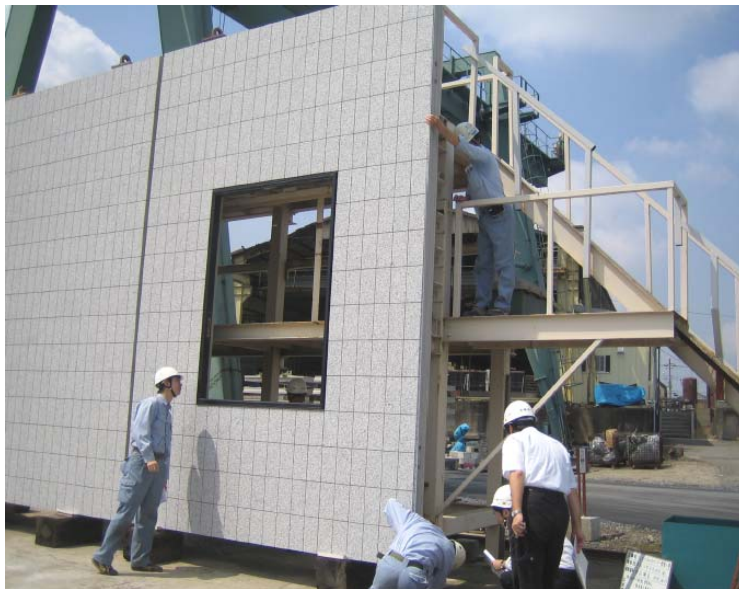
【単位:百万円】

	2011年12月期 決算	売上高比	2012年12月期 決算	売上高比	増減率
売上高	7,247	100.0%	6,228	100.0%	△ 14.1%
高橋カーテンウォール	6,060		5,284		
スパジオ	344		686		
タカハシテクノ	1,434		272		
相殺	△ 591		△ 14		
営業利益	△ 597	△ 8.2%	△ 341	△ 5.5%	-
高橋カーテンウォール	△ 391		△ 322		
スパジオ	△ 109		△ 25		
タカハシテクノ	△ 35		△ 5		
相殺	△ 62		11		
経常利益	△ 599	△ 8.3%	△ 353	△ 5.7%	-
高橋カーテンウォール	△ 351		△ 358		
スパジオ	△ 102		△ 18		
タカハシテクノ	△ 58		△ 27		
相殺	△ 88		50		
当期純利益	△ 2,599	△ 35.9%	△ 384	△ 6.2%	-

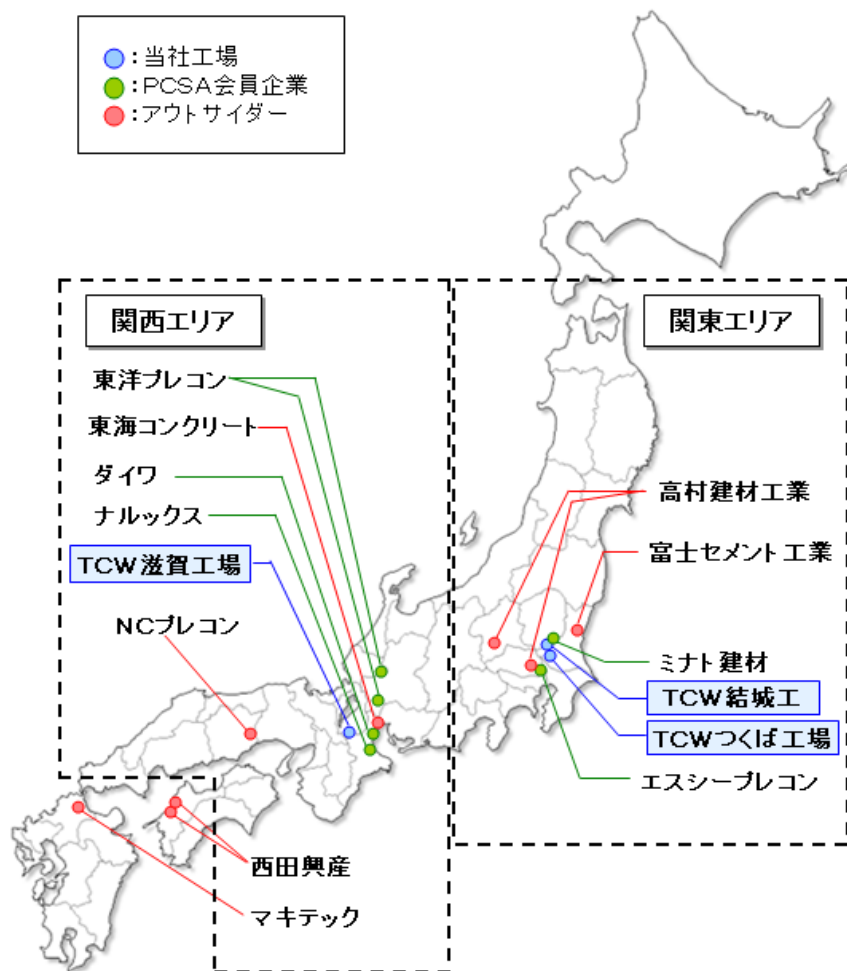
カーテンウォール紹介

「コンクリートカーテンウォール工法とは」

- パネル状のビル外壁を工場で生産し、建設現場の作業効率を上げる工法。
- 高層ビルをはじめ、大規模ビルの標準的な工法として定着。



エリア別の競合状況(カーテンウォール事業)

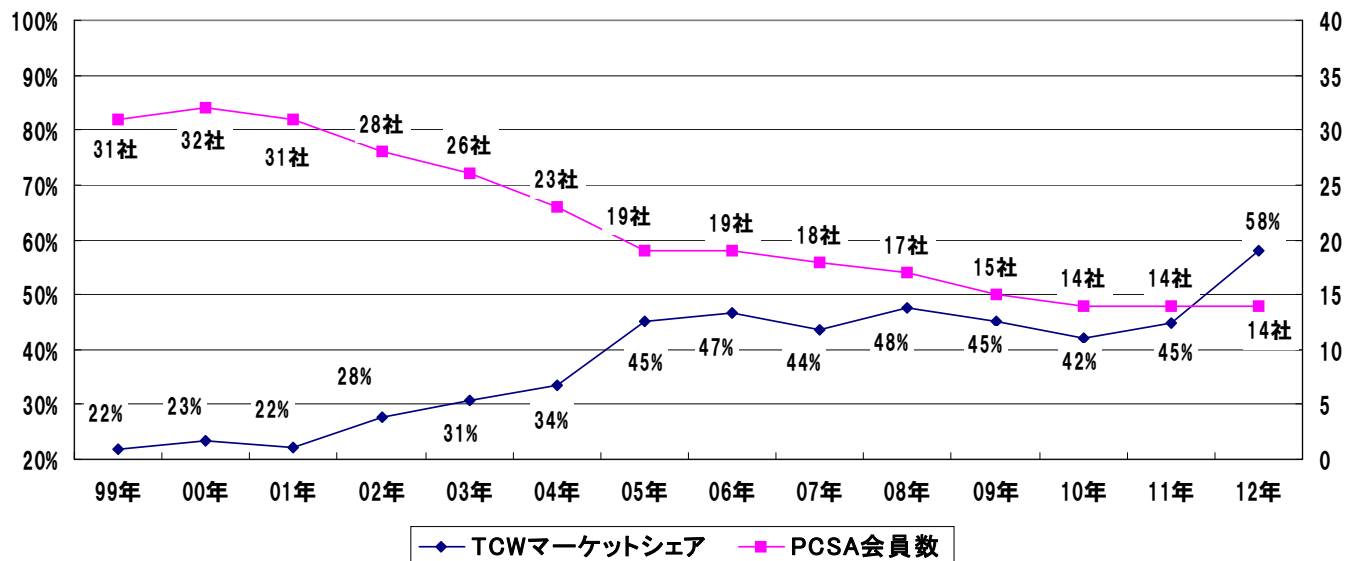
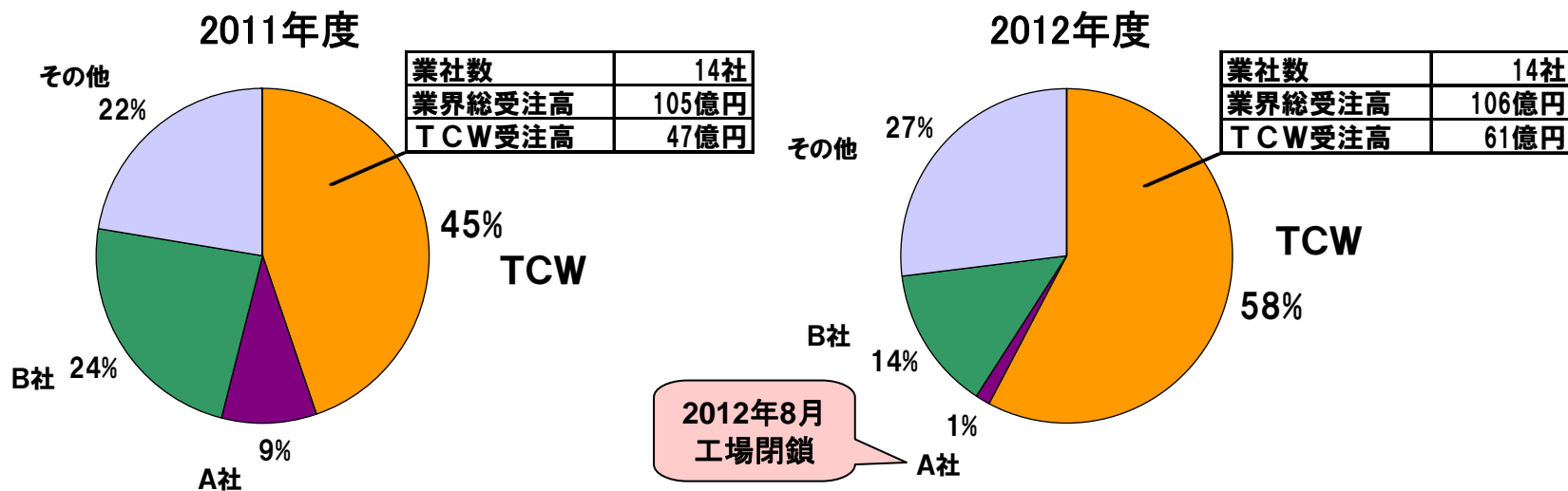


1. カーテンウォールは1枚あたり数tと重いため、基本的に工場からの距離で営業エリアが限定される。
2. 関東エリアは淘汰が進み、受注単価が改善している。
3. 関西エリアは関東エリアに比べて物件数が少ないが、競合他社が多いため受注単価は低い傾向にあるが、改善傾向にある。

【関東と関西の比較 (2011年度)】

	関東エリア	関西エリア
市場規模(受注額)	64 億	23 億
主要競合社数	5 社	7 社

TCW全国マーケットシェア (2011-2012年度)



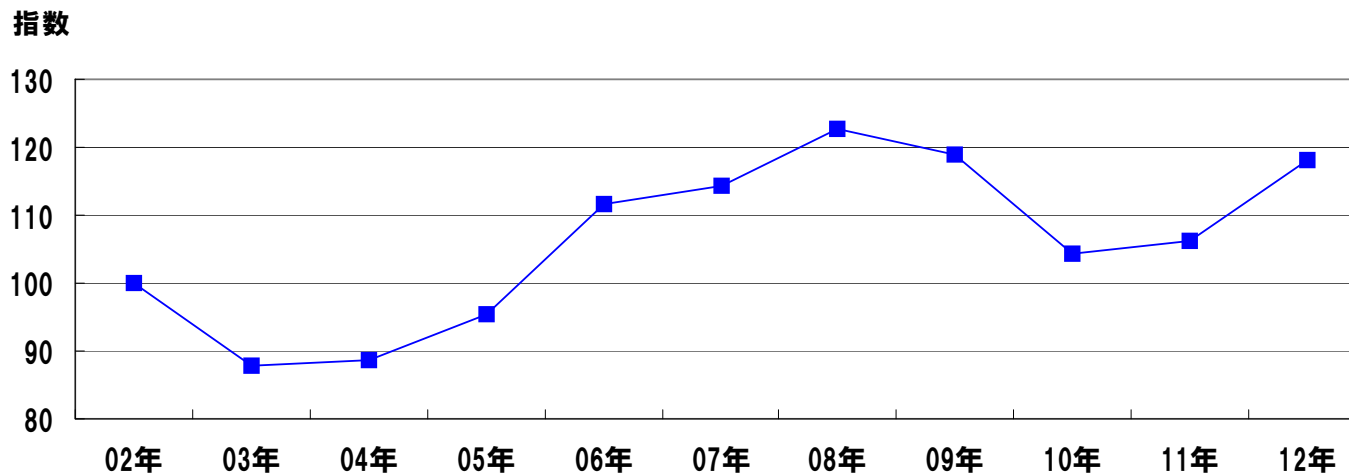
資料:PCSA協会マーケティング部会及び当社ヒアリング数字 8

当社の戦略 **PC事業に集中度を高める**

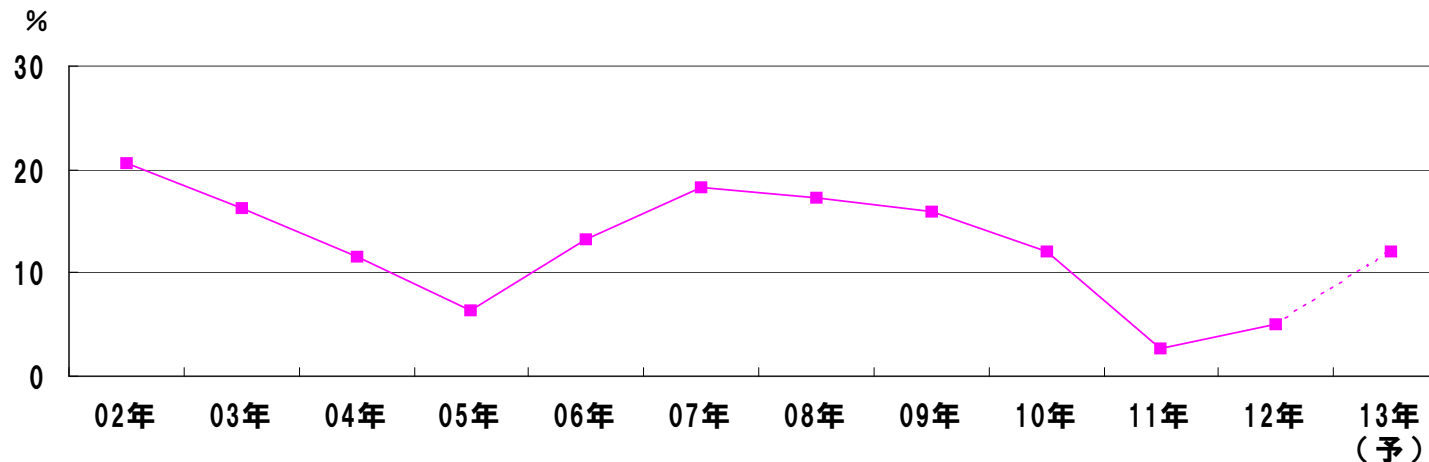
1. **受注単価の改善と組織のスリム化・効率化により、収益を向上させる。**
2. **不採算事業から撤退**
3. **2013年度は不動産売却により有利子負債を圧縮**
4. **差別化商品の開発**

受注単価・売上粗利推移

【受注単価推移】



【売上粗利推移】

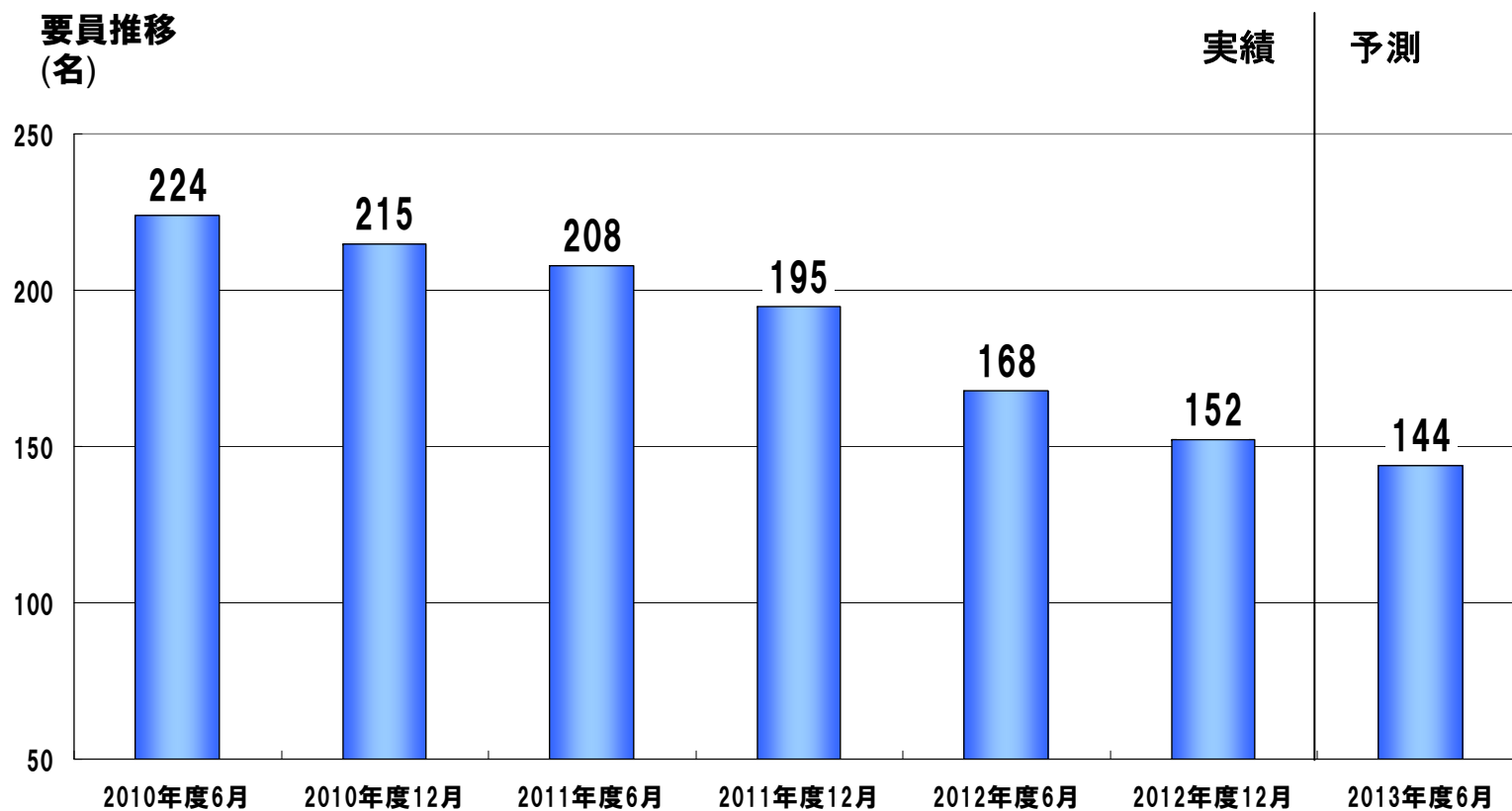


注:受注から完工まで1~2年程度の期間を要する

当社の戦略【組織のスリム化】

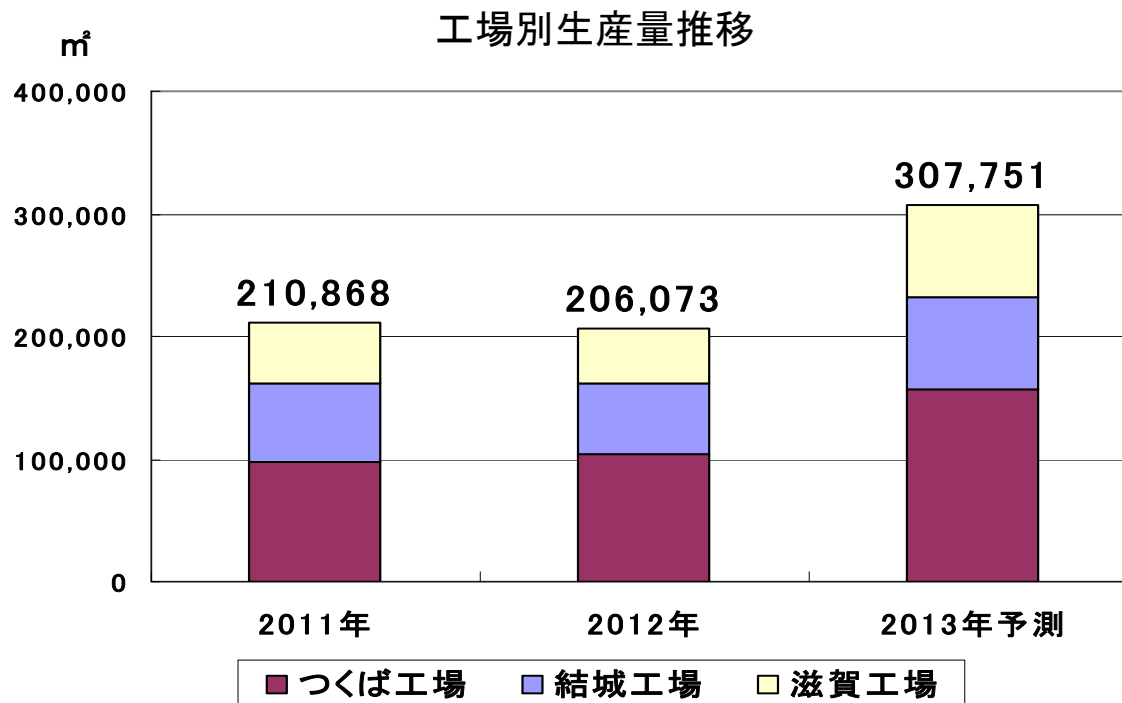
【要員計画】

2010年度224名だった従業員数を、2013年上期には144名（2010年比64%）まで絞り込む計画。



PC事業の戦略【効率化】

- 受注量を増やし、工場の生産量を増やす
- 生産量が増えても社員数を増やさない
- 規模を生かして資材調達価格上昇を抑制



当社の戦略【不採算事業からの撤退】

TCW企業グループ構成



・PC事業

・アクア施設部(プール施工)

・~~テクノ事業部(内装)~~



株式会社 タカハシテクノ

・~~不動産開発~~

・賃貸



株式会社 スパジオ

・収納家具

差別化商品(アーキコン)

アーキコンとは

自然石の風合いをコンクリートで表現したPCカーテンウォール

●特徴

PCパネル表面にタイルや石材などを打ち込むのではなく、表面に加工を施して自然石の風合いを再現できる。

表面加工一例



研ぎ出し

研磨機でコンクリート表面を平滑に研磨し、骨材などを露出させる手法。

サンドブラスト

砂を圧縮空気と混合し、高速度でコンクリート表面に吹付ける仕上げ。



差別化商品(アーキコン)の代表的な施工事例



**ザ・ペニンシュラ東京
(日比谷)**



**東京音楽大学
100周年記念本館
(豊島区)**

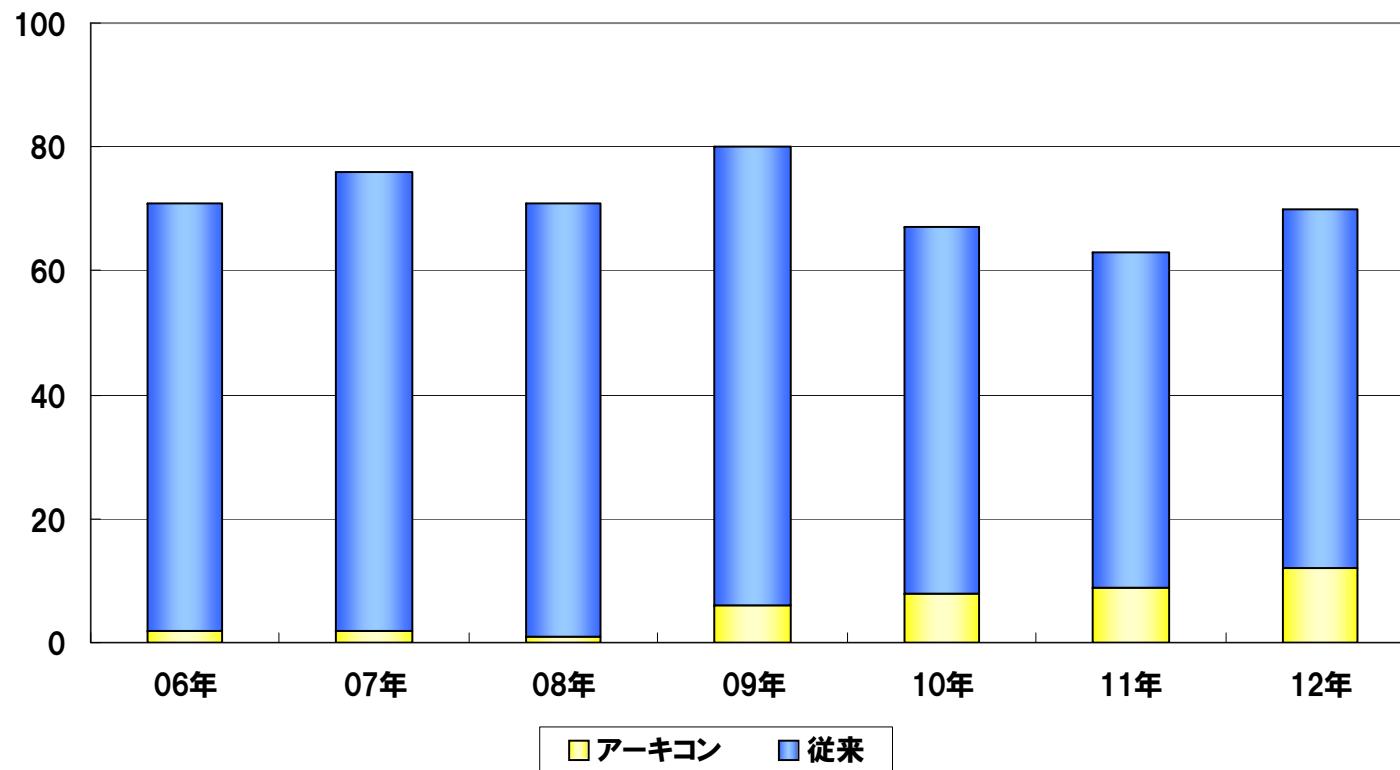


**野村不動産
新横浜ビル
(横浜市)**

アーキコン売上高・案件数推移(完工基準)

コンクリート系外装の中で一定の地位を確立している。
採用件数も年々増えている。

売上案件数



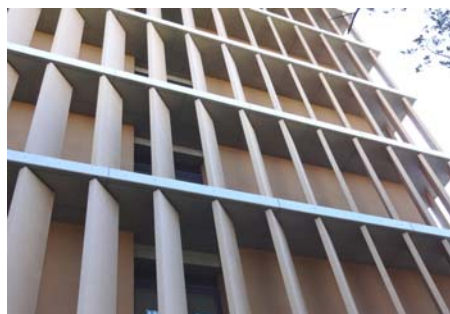
新しいトレンド(省エネニーズの高まり)

日よけを出して窓から入ってくる太陽光を抑えて室内の温度上昇を抑える

→対応する商品を開発中



東京スクエアガーデン
(京橋)



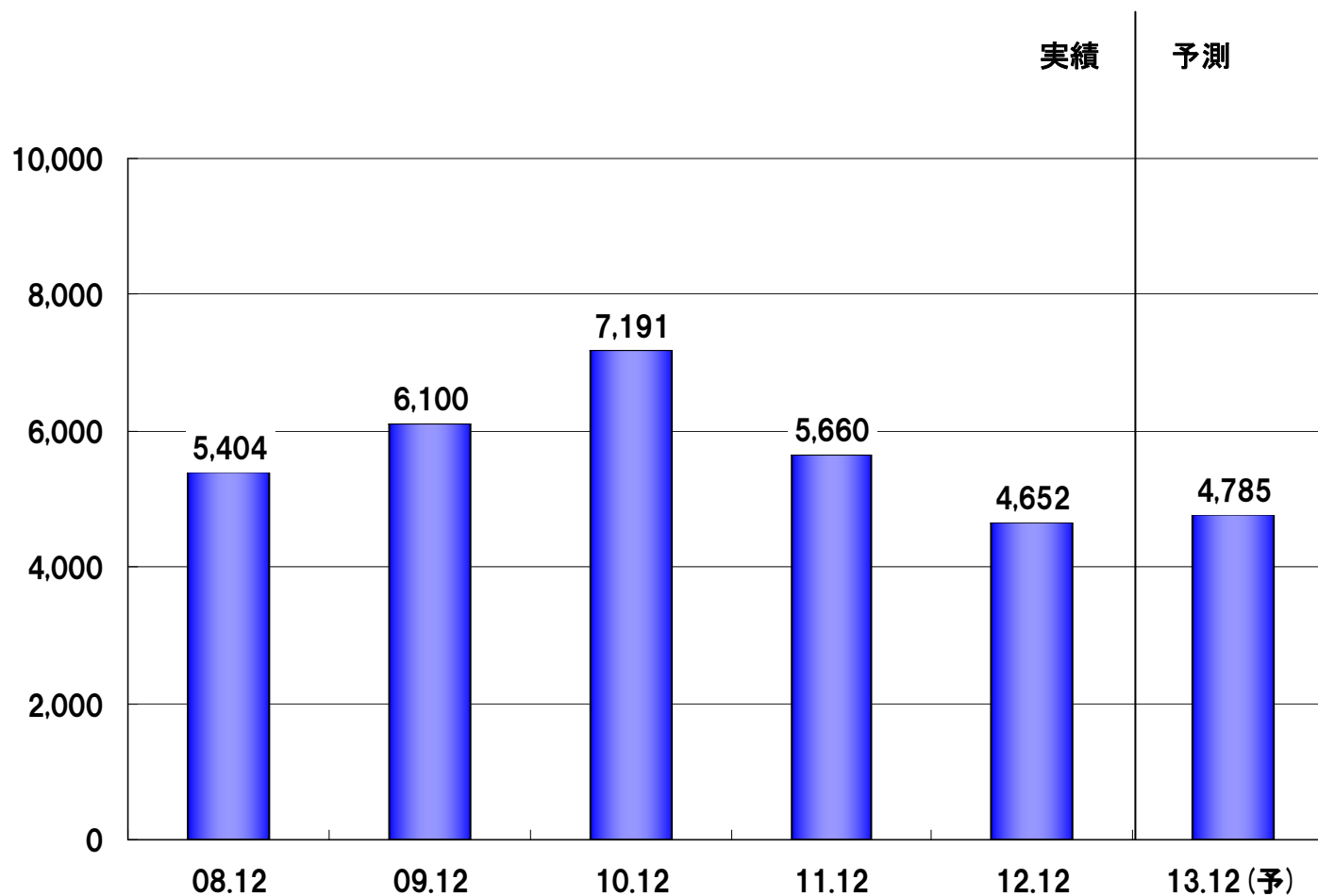
獨協大学学生センター
(埼玉県草加市)



PC事業売上高推移

売上高

単位:百万円



PC事業の今後の方向性

- 残存者メリットを活かし、収支を引き続き改善させる
- 新しい商品を導入して、マーケットの拡大を図る
- 有利子負債を削減する

水を活かした空間のコンセプト及び全体計画を提案し、
設計から施工・監理までをトータルに実施。

商品内容

ステンレスプール



タイル張りプール



可動床



可動床プールの紹介

ボタンひとつでプールの床面を昇降させ利用目的に適した水深に変えることができます。

可動床面を分割したり、水深0mまで上昇させ床面に人工芝を敷くことにより、多目的な陸上スペースとして使用することも可能です。



星野学園

小学生から高校生までの利用者に対応した可動床システムを採用

場所 埼玉県川越市

仕様 ステンレス・タイル仕上げ、
可動床システム

可動床プールの紹介



プールの床を上昇させ、床下で作業を行っている。

施工事例



富山県広域消防防災センター

場所 富山県

仕様 ステンレス製無塗装仕上

可動床付潜水訓練用プール(水深10m)

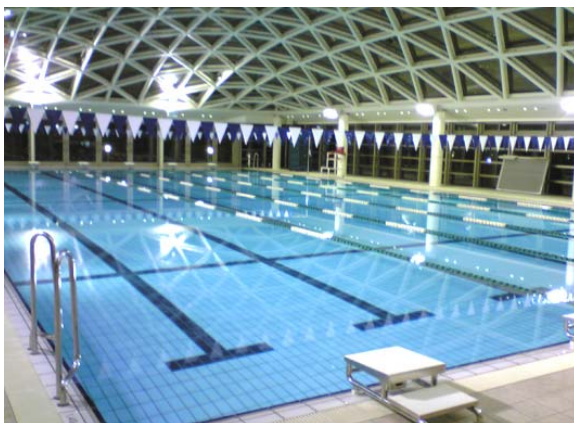


京都市消防活動総合センター

場所 京都府

仕様 ステンレス製無塗装仕上

起流装置付



東京アメリカンクラブ

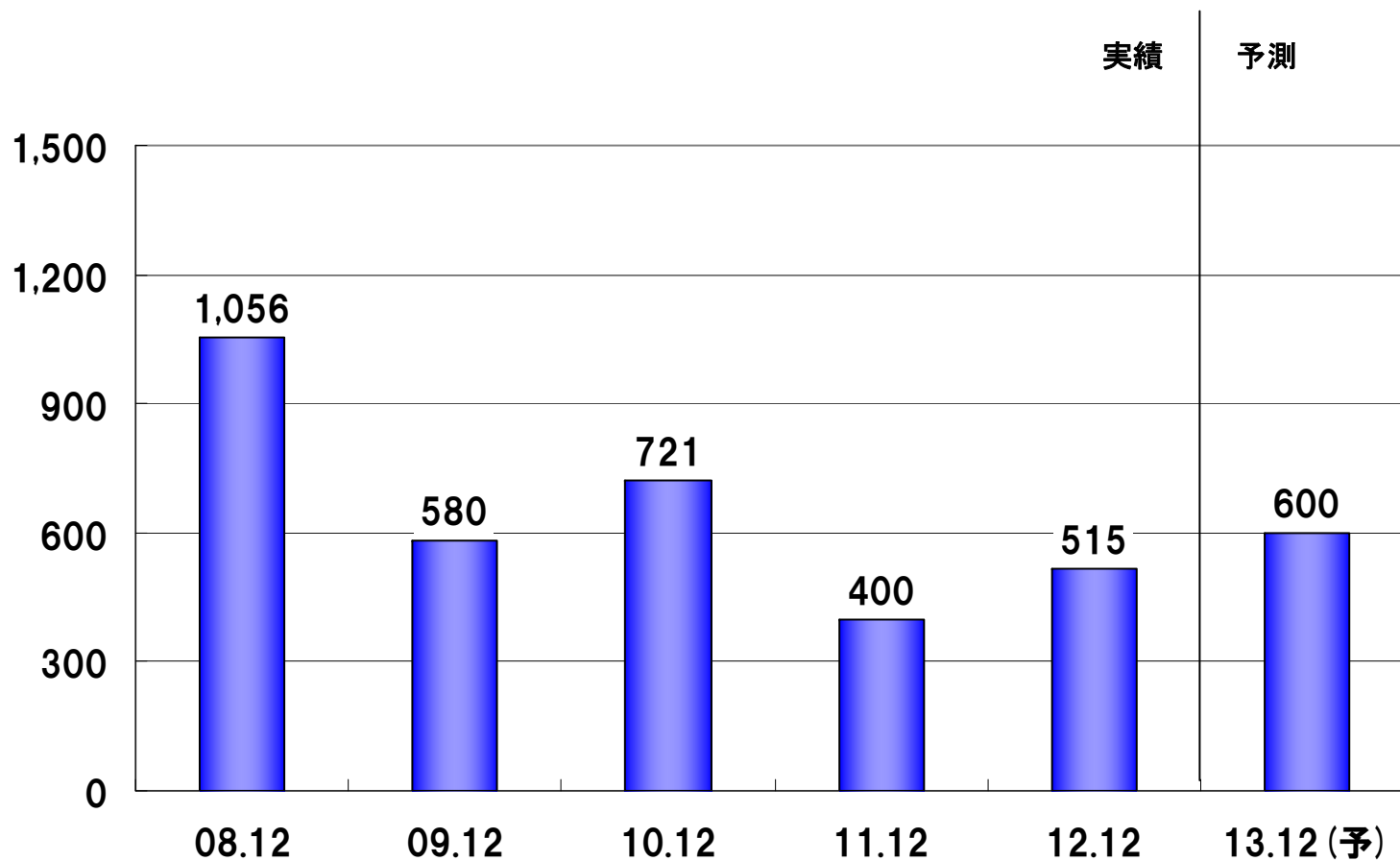
場所 東京都港区

仕様 ステンレス製タイル張り仕上

アクア施設部売上高推移

売上高

単位:百万円



- 営業人員を増強し、受注活動を強化する
- 自社仕様の可動床の採用増加を目指す
- PC事業部と共同で設計事務所にPRし、受注を増加させる

2013年度通期予測(セグメント別)

【単位:百万円】

	2012年12月期 決算	売上高比	2013年通期予測	売上高比
売上高	6,228	100.0%	5,500	100.0%
高橋カーテンウォール	5,284		5,400	
スパジオ	686		5	
タカハシテクノ	272		135	
相殺	△ 14		△ 25	
営業利益	△ 341	△ 5.5%	110	2.0%
高橋カーテンウォール	△ 322		115	
スパジオ	△ 25		△ 10	
タカハシテクノ	△ 5		25	
相殺	11		△ 20	
経常利益	△ 353	△ 5.7%	50	0.9%
高橋カーテンウォール	△ 358		25	
スパジオ	△ 18		0	
タカハシテクノ	△ 27		0	
相殺	50		25	
当期純利益	△ 384	△ 6.2%	60	1.1%



【見通しに関する注意事項】

本資料に掲載されている中で、下期の予測あるいは今後の見通し等が含まれていますが、実際の結果は様々な要因により記述内容と大きく異なる可能性があります。